

## 徒然想

この季節の寒暖差で体調を崩されている方も多い事と思います。車の運転をされる方の中には、朝晩は暖房をつけて昼間は冷房に切りかえるという方もいらっしゃるかもしれません。どうぞ体調にはお気をつけてくださいませ。それでも季節は、街路樹や山々の紅葉と共に柔らかなグラデーションを描きながら秋から冬へと歩を進めています。どんなに人の価値観が変わっても、自然はいつでも私たちにとって忘れてはならない大切な言葉を静かにそっと教えてくれているかのようです。

## TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

### EMセンサー（NETIS登録「VE」評価へ変更のお知らせ） NETIS登録番号：CG-140020

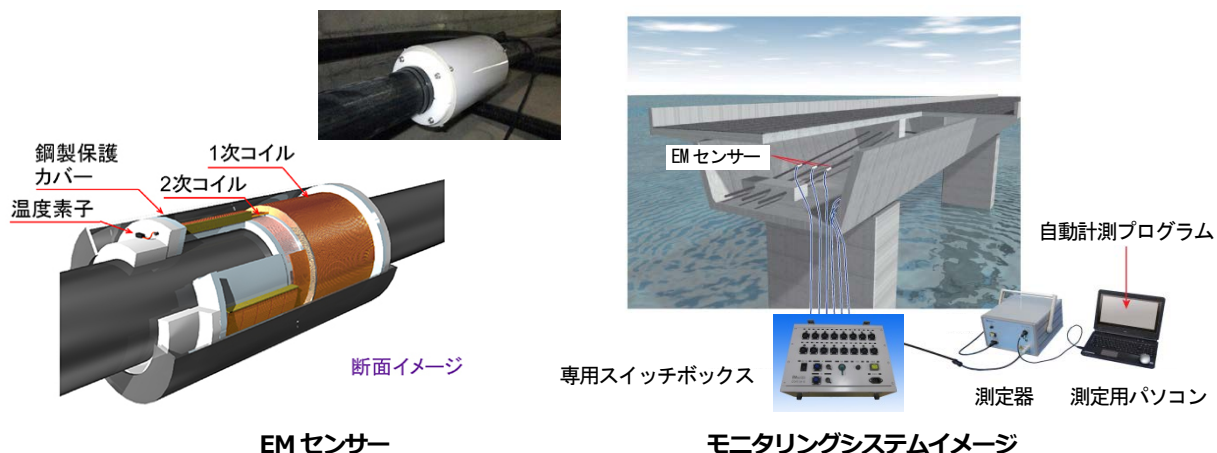
EMセンサーは、磁歪（じわい）の原理を用いた棒状鋼材の応力を直接測定するセンサーで、PC構造物の健全性を評価する上で重要なPCケーブル（鋼材）等の計測管理に多数ご採用いただいて参りました。

この度、この「EMセンサー」がNETIS登録におきまして、評価段階が従来の「A」評価から「VE」評価（活用効果評価済）となりました。NETIS登録技術が、「VE」評価となることにより、施工後の「活用効果調査表」の提出が不要となるため、よりご利用頂き易くなりました。（新技術活用計画書の提出は必要です。）

また、NETIS掲載期間が10年間に延長されて、上記のメリットが長期に利用できます。

本WEBレポートNo.178「[EMセンサーの自動計測および多点計測](#)」でもご紹介させて頂きましたが、測定器（データロガー）、専用スイッチボックス、自動計測プログラムなどラインナップも充実し、長期モニタリングにも対応可能となりました。PC鋼材の張力管理等の施工管理をはじめ、インフラの維持管理にも是非ご利用下さい。

### ●EMセンサーの長期モニタリング



注)

- ・EMセンサーは事前にキャリブレーション（温度、応力）が必要です。
- ・EMセンサーの自動・多点計測システムは、広島市産業振興センター 平成27年度・平成28年度「新成長ビジネス事業化支援事業」の助成を受けています。